



行楽期の交通安全

もうすぐ大型連休です。旅行や帰省のために高速道路をする方や、慣れない土地を運転する方も多いと思います。事前準備を万全にして、安全運転で楽しい連休を過ごしましょう。

① 出発前にしっかり計画をたてよう

長距離や高速道路を運転する前は、ガソリンの残量やタイヤの空気圧など、出発前にしっかり車を点検しましょう。

また、事前に目的地までの経路だけではなく、休憩地点も確認して時間に余裕をもった運行計画をたてましょう。



② 渋滞や混雑状況を予想しておこう

行楽期は高速道路だけではなく、行楽地や商業施設などの周辺も混雑し、渋滞の発生が予想されます。

長時間運転していると、疲労が蓄積して漫然運転に陥りやすくなるため、サービスエリアなどでこまめに休憩をとり、運転の集中力が途切れないように努めましょう。

到着するまで集中し、危険予測を予測して慎重に運転しましょう。

③ シートベルト・チャイルドシートをしっかり着用！

全席シートベルト・チャイルドシートを着用しましょう。

万が一事故にあった場合の被害を大幅に軽減する効果があります。

また、大人の抱っこでは子供を事故の衝撃から守ることはできません。取扱い説明書をしっかり確認し、子供の体格に合ったチャイルドシートを使用しましょう。



フラワーロード交通安全作戦を実施します！

春の行楽シーズンを無事故で安全に過ごしていただくため、砺波エリアでは、

「フラワーロード交通安全作戦」

を実施します。

道の駅等における交通安全キャンペーンや、白バイ・パトカーによる幹線道路等における交通指導取締りを行います。

出発式セレモニー

4月27日(月)

午前9時分00分から
砺波まなび交流館にて

交通安全きらめき大使
仲俣由菜さんも参加！



1 県内の交通事故発生状況(4月21日現在)

区分	発生件数	死者数	負傷者数
本年	504	9	560
昨年	594	9	671

2 交通事故死者の年代別

年代	64歳以下	65歳以上	合計
死者数	2	7	9
構成率(%)	22.2	77.8	100

● 毎月第二・第四水曜日(祝日、年末年始を除く)に新情報をメール配信しています。

(申込方法は県警ホームページ参照)

● 二次元コードからSD情報掲載のホームページに直接アクセスできます。→

